

マイナンバー制度対応フォロー学習会報告

個人番号取得をはじめ、システム構築、各種の安全管理措置、委託先との契約、規程の整備などの進め方についてQ&Aで解説を受け、事例報告を基に日本生協連からアドバイスをいただき、マイナンバー制度対応について具体的に学びました。



平成27年9月2日(水) 午後1時30分から午後4時まで

愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 13階 1301会議室



講師

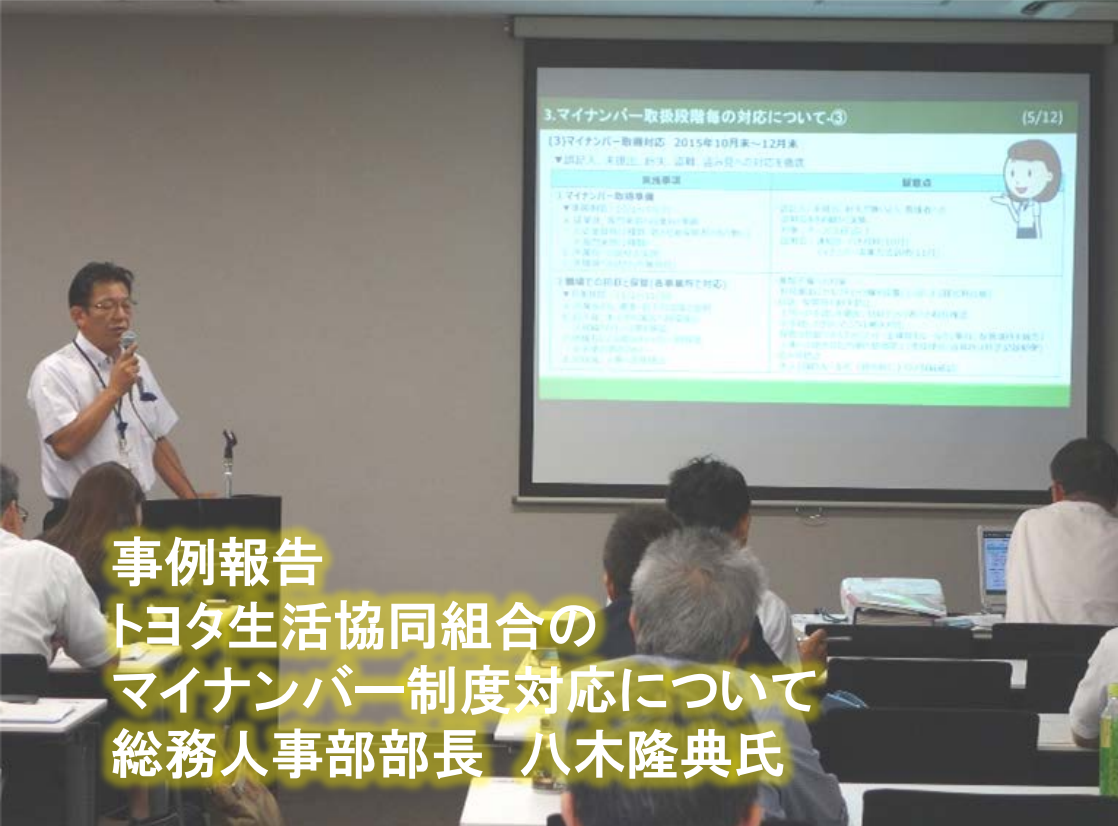
日本生活協同組合連合会 総合運営本部
法規会計支援部長 宮部好広氏

早めの準備が大事！

生協の実務にも大きな影響があるため、今から正しい知識を身につけておくことが大切。
新制度がスタートする前に、生協として取りかかっておくべき準備をしましょう。



21生協43名、行政1名、日本生協連2名、連合会3名 合計49名参加
コープあいち3名、トヨタ2名、かりや愛知中央2名、愛知県職員4名、一宮2名、あいち2名、愛知県共済3名、名古屋大学消費1名、名古屋市立大学1名、愛知県警察職員2名、トヨタ車体2名、みなと医療1名、東海コープ1名、アイチョイス4名、大学生協東海事業連合2名、オークマ2名、名古屋市民火災共済2名、愛知県労働者共済1名、愛知県労働者住宅2名、愛知県高齢者1名、住友ゴム工業名古屋1名、愛知県いきいき2名、行政1名、日本生協連2名、連合会3名



事例報告
トヨタ生活協同組合の
マイナンバー制度対応について
総務人事部部長 八木隆典氏

- ・6, 160人が対象。
- ・取得したマイナンバーはデータ化する。
別部屋で限定した者で行う。
- ・帳票の保管、廃棄は保管倉庫を作成する。
保管、削除のやり方は未定
- ・利用方法、運営規定を策定する。
- ・事務担当者の教育と監督について
 - ① 限定した利用管理
 - ② 利用時の紛失防止
 - ③ 作業ルール作り
- ・管理職への教育実施、スケジュールを作成。



事例報告
生活協同組合コープあいちの
マイナンバー制度対応について
人事総務部部長 後藤浩成氏

- ・対策会議を3回実施
- ・規程の整備、担当者の明確化
- ・マイナンバー対象者の洗い出し
- ・登録作業と職員教育について
- ・各職場への通達文章(案)について
- ・特定個人情報等取扱規程について